

# 「こころ豊かな子ども」を育成する「運動遊び」

## シリーズ5 各園での取り組み事例の紹介

市内の保育園と幼稚園では、7モデル園（5月25日発行の広報とよおか第51号参照）を設定しており、今回はそのうち3園の取り組み内容を紹介します。

《問合せ》こども育成課 こども育成係

城南保育園（豊岡ブロック）

園では、日々の遊びの中でいつでも身近な運動遊び「クマさん歩き」「カンガルー跳び」などができるように、子どもたちと一緒に「動物の足あと」をついたり、コーナーを決めたりして楽しんで遊んでいます。

遊び方を友達同士で教え合

い、低年齢の友達にも教えている姿が見られ、保育園ならではの異年齢児とのふれあいができています。また、初めて



足あとをよくみて  
（城南保育園）



タオルをつかめるかな？  
（森本へき地保育園）



みんなでコウモリ  
（八条幼稚園）

のことに對しても「やってみよう」とする積極的な姿も見られるようになってきました。

森本へき地保育園（城崎・竹野・港ブロック）

玄関に入ったところの廊下にテープを貼って、外遊びが終わって入室するときに動物変身ごっこをしてから入るようになっています。

3〜5歳児までの17人が一緒に大変身！3歳児も4歳児に負けないよう張り切って変身しています。

また、手拭タオルを年齢などに合わせて、上からぶら下げています。通称「ジャンプタオル」。ジャンプしてタオルをつかみ、手を拭きます。「タオルもつと高くして！」という園児も出てきました。

八条幼稚園（豊岡ブロック）

「がんばれ」「がんばれ」、毎朝、幼稚園の園庭に子どもたちの応援の音が響きます。運動遊び「チャレンジタイム」の声です。

思い切り走り回って遊ぶ「鬼ごっこ」。技に挑戦する「うんてい」「ブランコ」「鉄棒」「縄跳び」。室内ではまりつき、「リズム遊び」など、いろいろなことに挑戦して、気持ちのいい汗を流しています。

やっているうちに少しずつ上達し、やがて、できるようになったうれしさは一人ひとりの自信となつて、運動のみならず、生活のいろいろな場面に現れてきます。そして、何よりも「動くって楽しい」「運動って面白い」と感じてほしいと願っています。

豊岡市の運動遊び事業に関するホームページを、ぜひ、ご覧ください。

また、手拭タオルを年齢などに合わせて、上からぶら下げています。通称「ジャンプタオル」。ジャンプしてタオルをつかみ、手を拭きます。「タオルもつと高くして！」という園児も出てきました。

## いのちの教育者 東井義雄 下

『根を養えば樹はおのずから育つ。根の深さと広がりが樹の高さと広がりになる』  
『ほんものはつづく つづけると ほんものになる』

東井義雄さんは「いのち」を大切にする教育、子どもを主人公に据えた教育を実践しました。

また一方で、生活からかけ離れた学問などない、と「村を育てる学力」を提唱しました。生活の中に課題があり、その問題を解決していく課程の中から子どもの生きた学力が確立することを発見し、実践しました。そこから連帯が生まれ、共感が育ち、親を捨てず、家を捨てず、村をも見捨てない学力が育つとも説いてきました。

いじめ、自殺、青少年の残虐な犯罪…。痛ましい事件が連日のように報道されています。東井さんの「教え」と「ことば」を改めてかみしめてみましょう。

『百千の灯あらんも われを待つ 灯は一つ』

それぞれの家庭に、どんな誘惑にも優った、わが子を待つ灯をかがげましょう。

《問合せ》教育委員会但東分室



### 第5回東井義雄賞

「いのちのことば」を募集しています

「悩んでいた私にスイッチを入れて目覚めさせてくれた先生のあの一言」をテーマに、10月1日(月)まで募集しています。応募方法などの詳細は、6月10日発行の広報とよおか第52号をご覧ください。教育委員会但東分室へ問い合わせください。

# おめでとう ございます

(敬称略)

## 豊岡市消防本部消防長

感謝状

7月18日、出石町口小野で発生した建物火災で、次の皆さんは火災を早期発見し、迅速な対応で被害を最小限に止められました。

木村直幸(日高町西芝)  
京川修三(但東町木村)  
細間弘之(一日市)

## 人権擁護委員表彰

法務大臣感謝状

細田良子(竹野町轟)

## 石田裕太郎くんが

「ロボカップ2007アト

ランタ世界大会」で2位

7月1〜8日にアメリカアラソントラント ジョージア工科大学)で開催されたロボカップ世界大会(ジュニア部門・レスキューチャレンジの部)に出場した石田裕太郎くん(日高東中3年)が、参加10カ国23チームの中で見事2位を獲得

## 兵庫県愛育連合会

会長表彰

三輪梨花子(竹野町桑野本)

## 兵庫県青少年補導委員

知事表彰

浅田 徹(今森)

市場美晴(宮井)

井上久子(伏)

岡田 薺(上佐野)

小山綱雄(福成寺)

齋藤豊子(倉見)

坂井栄実(塩津町)

坪内哲夫(中谷)

野崎智子(気比)

福井 均(瀬戸)

藤井節子(宮井)

松田俊夫(中央町)

山口政枝(下陰)

得しました。

この大会は2050年を目標年次とした自律型ロボット開発の国際研究プロジェクトの一環として行われている競技会です。石田くんは、ロボットの搭載した2台の小型コンピュータのうち1台が破損するなどのアクシデントに加え、環境が全く違う中で調整に苦しみながらの快挙でした。

## 「道の駅」神鍋高原が

道路功労賞受賞

8月9日、「道の駅」神鍋高原は、社団法人日本道路協会から「道路功労賞」を受賞しました。

この表彰は、「道の駅」神鍋高原が、スキーやキャンプで訪れたドライバーの疲れを癒す温泉施設(かななべ湯の森「ゆとろぎ」)を併設し、利用客に喜ばれていることや、神鍋高原の中央に位置しており、



「道の駅」神鍋高原

観光協会事務局を設置し、観光情報の提供を行っていることなどの功績によるものです。

# ありがとうございます

(敬称略)

## コウノトリ基金に寄付

近畿大学附属豊岡中学校

生徒会

6月27日、文化祭「近梅祭」で募った募金25,800円を寄付いただきました。

但馬モラロジ事務所

7月4日、「第36回モラロジ生涯学習セミナー」(6月20〜22日開催)で呼びかけた募金10,162円を寄付いただきました。

田鶴野小学校児童会

7月10日、同校内で児童会

が呼びかけ、集めた募金12,621円を寄付いただきました。

豊岡地区市民ゴルフ大会  
実行委員会

7月27日、第16回コウノトリチャリティ豊岡地区市民ゴルフ大会の際に、参加者から募った寄付金100,000円を寄付いただきました。

## 柳まつり花火募金お礼

柳まつり花火募金では、305団体・個人から617,000円の募金をいただきました。おかげさまで、スターマイン「市民の花火」として打ち上げることができました。ありがとうございます。

# すくすく日記



本コーナーに出演いただくお子さんを募集します。対象は市内在住で2歳までの乳幼児。お子さんの写真の裏に氏名(ふりがな)、性別、生年月日、保護者の氏名、住所、電話番号とコメント(40字以内)を添えて、秘書広報課「すくすく日記係」へお送りください。



加藤ひさみちゃん  
(平成18年8月13日生)

かわいいひーちゃん。お兄ちゃんと仲良くね!

(父 和浩 母 あかね 城崎町上山)



足立あきちゃん  
(平成18年9月4日生)

歩けるようになったら散歩に行こうね。丈夫な体になって!

(父 直和 母 和子、上鉢山)